

令和7年度 北海道羽幌高等学校 学校関係者評価票

A:十分である=4点 B:概ね十分である=3点 C:不十分である=2点 D:改善を要する=1点

領域	評価の観点	学校関係者評価(4名回答) 自己評価の適切さ			
		R07	R06	ご意見	
学校運営	組織運営	1 本校の学校教育目標や教育実践は、生徒の実態や保護者・地域住民の願いを踏まえたものとなっている。	3.50	3.80	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の負担を軽減することを望む。</li> <li>・働き方改革は難しいです。生徒のための働き方改革を望みます。</li> <li>・本校に限ったことではありませんが、先生方の負担がとても多いと感じます。残業しなくても定時に帰ることができるように仕事量を考えてほしいです。また、もっと先生方の数を増やすことも必要だと思えます。</li> <li>・すぐに難しいのであれば、給特法による安い残業代ではなく、正規の残業代を払う等の処置をしないと心身ともに健康な先生がいなくなってしまうと思います。</li> <li>・年単位の变形労働時間制もさらに先生方の負担を増やすことになるので絶対反対です。</li> <li>・個性を伸ばして表現できる場があるのが良い。</li> <li>・生徒の一生に関わる活動期間でもありますので、更に関わり方の充実を期待します。</li> <li>・更なる羽幌高校の向上を期待します。</li> </ul>
		2 育成を目指す資質・能力を踏まえ、学校内外の教育資源を活用した教育活動が実践されている。	3.50	4.00	
		3 前年度の学校評価や反省事項に基づいて、教育活動の改善を適切に行っている。	3.75	4.00	
	教職員の高質向上	4 信頼される学校づくりに向けて、交通法規等の法令遵守や未然防止など服務規律の保持及び危機管理に努めている。	3.50	4.00	
		5 研修を積極的に推進し、実践的指導力の向上に励み、資質向上に努めている。	3.50	3.60	
	職員の働き方改革	6 組織的な取組により、業務改善への意識を高めている。	3.50	3.40	
		7 効率的な業務の精選・遂行とそのスケジュール管理に努めるなどして、「働き方改革」を進めている。	3.25	3.40	
教務	教務	8 学習シラバスを活用した授業展開や観点別評価により学習評価を適切に行い、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を図っている。	3.75	4.00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと上記のように、業務を減らす方向に行ってほしいです。</li> <li>・個性を伸ばして表現できる場があるのが良い。</li> <li>・羽幌高校ならではの新たな取組や活動も見られる。</li> <li>・PTAは生徒第一に考え活動している。</li> <li>・数年前からは考えられないほど開かれていると思います。</li> </ul>
		9 知識・技能の習得に加え、教科横断的に思考力や判断力、表現力などの活用学力を育む授業を実践している。	3.75	4.00	
		10 自主的・意欲的に学習（特に家庭学習）に取り組む習慣を身に付けさせる工夫・取組を行っている。	3.75	3.80	
		11 一人一台端末を活用した個別最適な学びと共同的な学びの実現に向け、教育活動でICTや情報ツール、情報資源の活用を推進している。	3.25	4.00	
	総務	12 Webページやメール配信、各種通信等で本校の教育活動を外部に積極的に発信している。	3.50	3.80	
		13 学校行事の公開や地域の行事等への参加を通して積極的に地域や関係機関・他校種等との連携に取り組んでいる。	3.75	3.40	
		14 学校とPTAの連携が十分に図られ、PTA活動も充実した取組になっている。	3.75	3.00	
	生徒指導	15 いじめ防止に向けた校内体制が確立されており、日常から生徒の状況把握及び未然防止・早期発見に努めている。	3.50	3.20	
		16 学校行事や部活動等を通して生徒が自ら考え仲間と協働する力を育んでいる。	3.50	4.00	
		17 ボランティア活動等の地域と連携した活動を通して自尊感情や自己有用感の高揚を図っている。	3.50	4.00	
		18 多様な生徒の特性や悩みを理解し、カウンセリングや特別支援教育体制の充実を図り、サポート委員会など校内体制の確立と関係諸機関との連携に努めている。	3.75	3.80	
健康安全	19 各教科の授業や各種教室・講演会等を通して命や健康・安全の大切さを指導している。	3.50	3.60	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に交通安全に宜しく願います。</li> </ul>	
	20 生命尊重の精神を養い、家庭との連携を深めながら、健康の保持増進に努めている。特に交通ルールやマナー指導を徹底し、交通安全に対する意識の高揚に努めている。	3.50	4.00		
進路指導	21 生徒の自己実現に向け、3年間を見通した組織的・体系的な進路指導（キャリア教育）を行っている。	3.50	3.80	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の資質向上のために宜しく願います。</li> </ul>	
	22 収集・分析した進路情報を進路ガイダンスや保護者説明会などを通して生徒や保護者に適切に提供している。	3.25	3.80		
	23 生徒個々の良さや可能性を引き出し、各種の資格取得を目指し、一つ上の進路目標や将来の生き方、人生設計を育む態度を育成している。	3.50	4.00		
道徳教育	24 教科等横断的な視点により学校教育全体で道徳教育に取り組んでいる。	3.50	3.60	<ul style="list-style-type: none"> <li>・羽幌高校発展のために宜しく願います。</li> </ul>	
	25 地域の人材や関係諸機関と連携した道徳教育に取り組んでいる。	3.50	3.80		